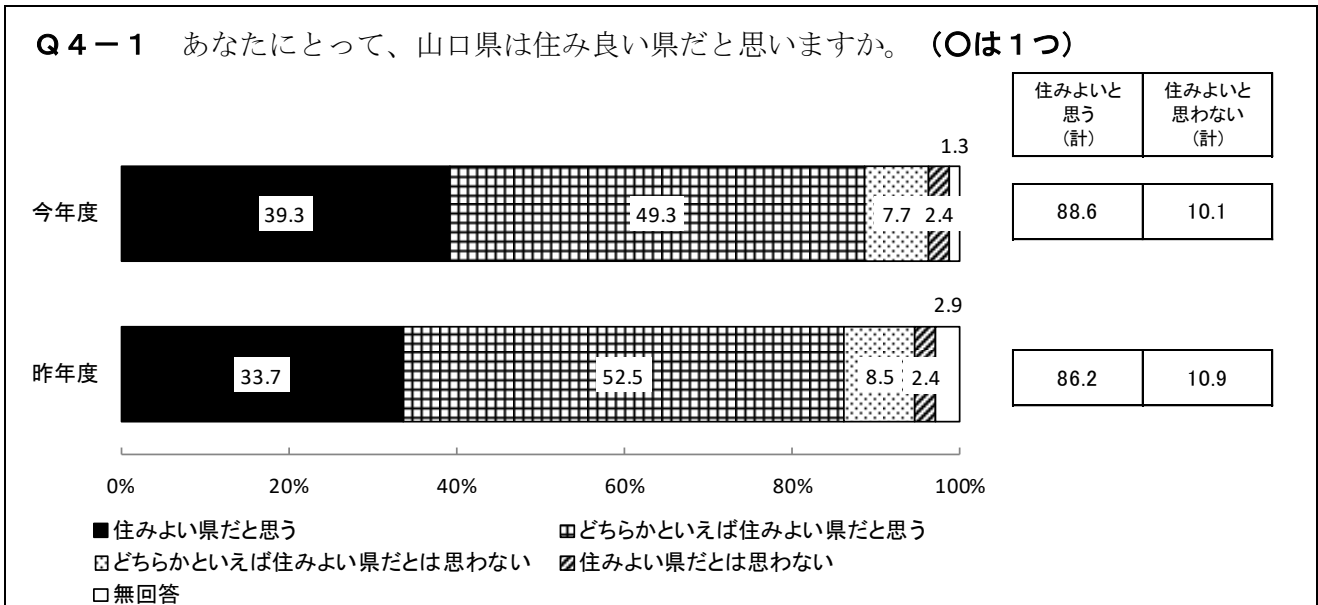


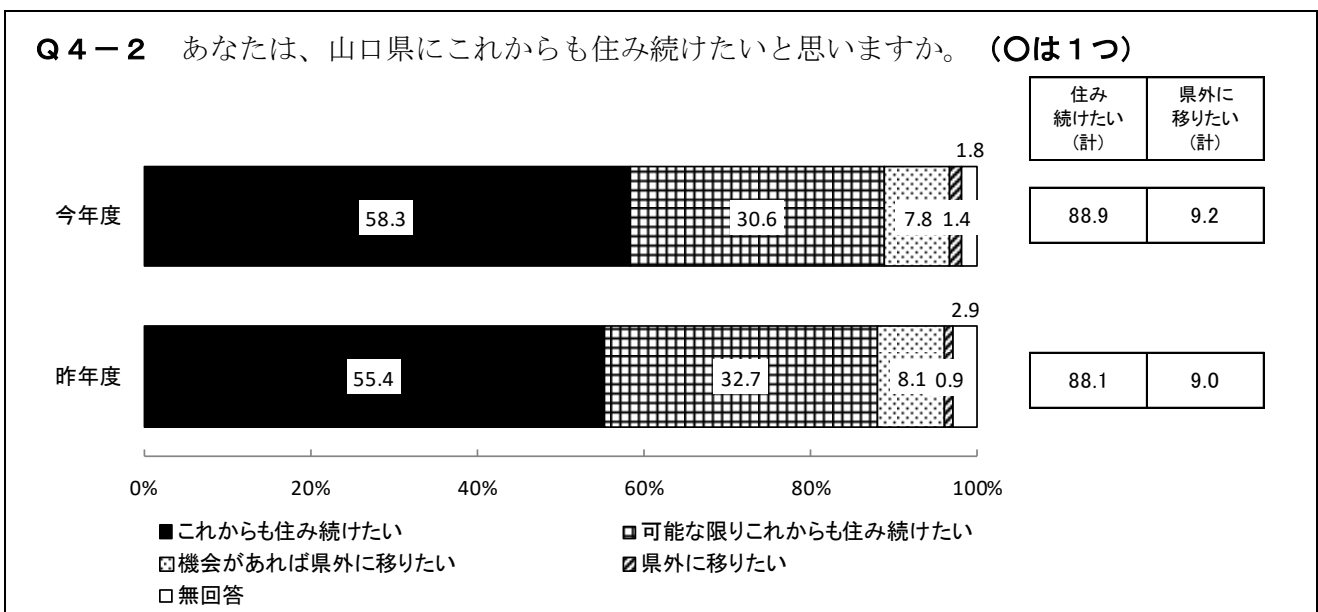
4. 県の取組に対する実感

4-1. 山口県の住み良さ



山口県の住み良さについて、「住みよい県だと思う」と「どちらかといえば住みよい県だと思う」を合わせた『住みよいと思う (計)』が 88.6%となっており、昨年度と比較すると、2.4 ポイント上昇している。

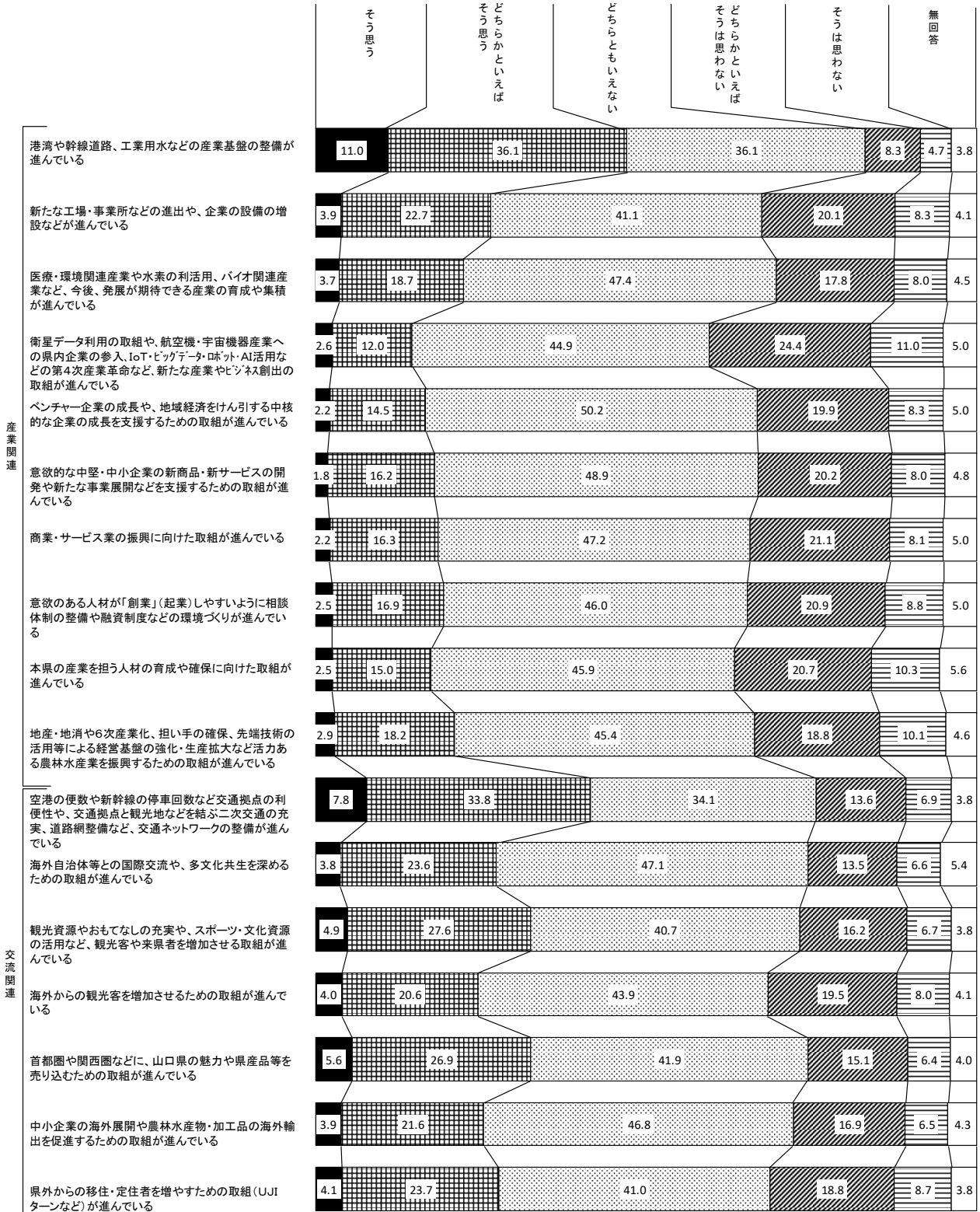
4-2. 今後の山口県への居住意向

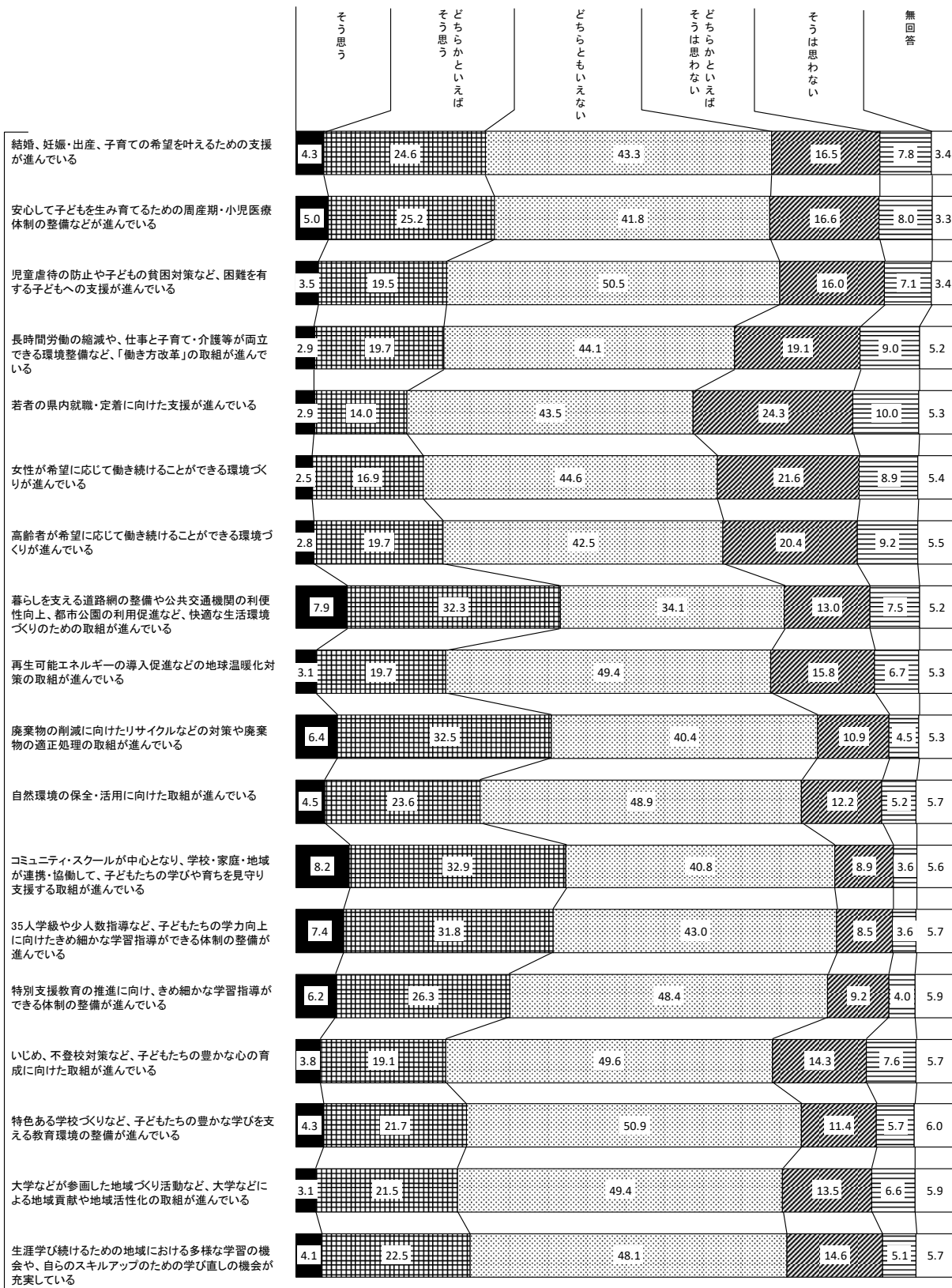


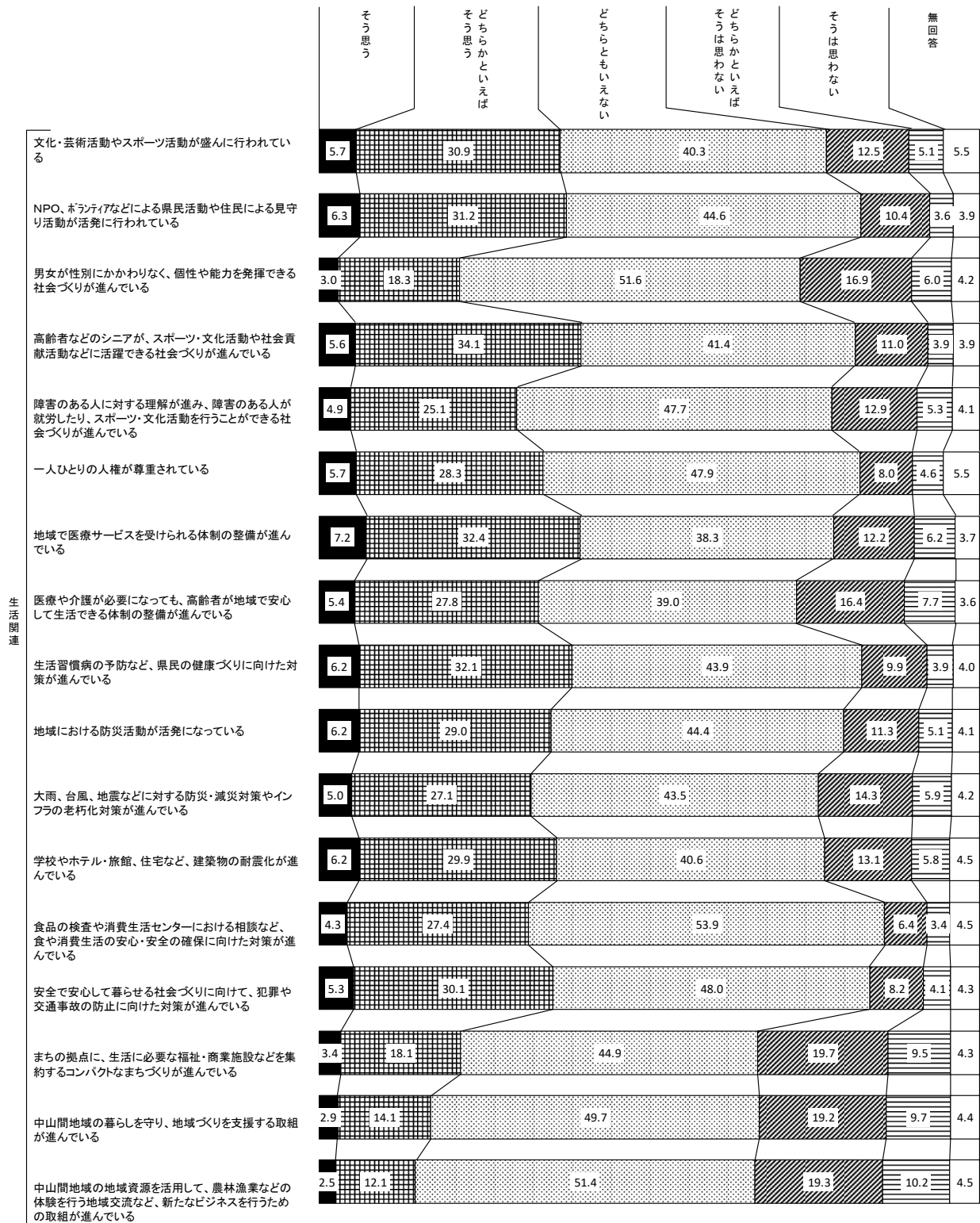
今後の山口県への居住意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい (計)』が 88.9%となっており、昨年度と比較すると、0.8 ポイント上昇している。

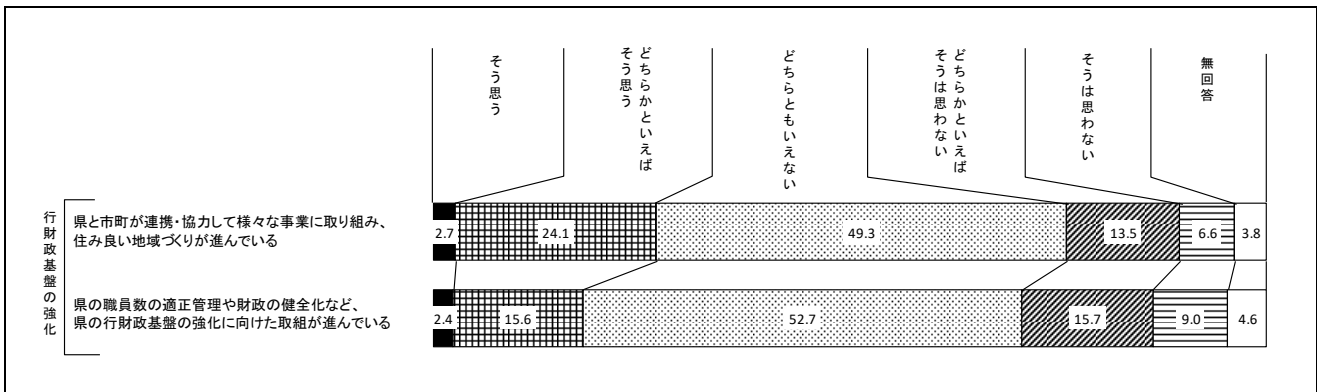
4-3. 県の実感

Q4-3 「やまぐち維新プラン」では19のプロジェクトを掲げ重点的に施策を推進しています。これに関する県の施策について、あなたの実感についておたずねします。
右ページも参考に、いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)









県の取組に対する実感について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う(計)』の割合は、【産業関連】分野の「港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる」が47.1%、【交流関連】分野の「空港の便数や新幹線の停車回数など交通拠点の利便性や、交通拠点と観光地などを結ぶ二次交通の充実、道路網整備など、交通ネットワークの整備が進んでいる」が41.6%、【生活関連】分野の「コミュニティ・スクールが中心となり、学校・家庭・地域が連携・協働して、子どもたちの学びや育ちを見守り支援する取組が進んでいる」が41.1%などで高くなっている。

一方、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『思わない(計)』の割合は、【産業関連】分野の「衛星データ利用の取組や、航空機・宇宙機器産業への県内企業の参入、IoT・ビッグデータ・ロボット・AI活用などの第4次産業革命など、新たな産業やビジネス創出の取組が進んでいる」が35.4%、【生活関連】分野の「若者の県内就職・定着に向けた支援が進んでいる」が34.3%、【産業関連】分野の「本県の産業を担う人材の育成や確保に向けた取組が進んでいる」が31.0%などで高くなっている。